



岡山県立笠岡高等学校 サイエンス部&海の豊かさを守ろう班

岡山県笠岡市笠岡3073-2

広がれ！カブトガニの保護活動 ～カブトガニは豊かな未来のキーパーソン～



発見した半世紀以上前の剥製修復

Action

本校には、自由参加型の実験講座があります。2016年にはカブトガニをテーマに実施され、そこがきっかけとなり、カブトガニ研究チームが結成されました。絶滅危惧種に指定されるまでの歴史的背景や、国の干拓事業などについて調べていく中で、笠岡の地で学ぶ私達に何が出来るのか、何をすべきなのかを考えました。当初は、「生息・繁殖できる環境の保護」をテーマに地域への啓発活動を行いました。生息・繁殖地の清掃活動といった直接的な活動の他、カブトガニ博物館の御協力の下、人工飼育池での光の反応実験や現地調査、笠岡湾に流れ込む河川の水質調査・研究も実施しています。また、休眠期と海水温度の関係についても現在実験・研究中です。

「カブトガニを守ること」＝「海の環境指標」＝「海の豊かさを守ること」＝「人間の明るい未来」につながり、大きな豊かさをもたらすと確信し、これからも部員一人一人が、あらゆる角度から挑んでいきます！